

会 長	山本 幸徳	所在地	鳥取市国府町栃本 471-3
事務局長	岸本 武司	TEL/FAX	0857-58-0809 / 0857-58-0811
設立年月日	平成 21 年 4 月 18 日	Mail	cc-kfokaya@it.city.tottori.tottori.jp
世 帯 数	87 世帯	HP	http://chiiki.city.tottori.tottori.jp/okaya-1
組織構成	集落選出の郷づくり委員、各組織代表など		

### 地域コミュニティ計画 『おおかや郷づくり協議会 郷づくり計画』

- 策定期期 平成 30 年 3 月 1 日（令和 4 年 4 月 1 日 改定）
- 支援宣言 平成 30 年 3 月 22 日
- 目 標 〈活動のスローガン〉住んで良かった！！帰って良かった！！大茅の郷

#### ◆ 地域の課題

住民の高齢化と少子化・過疎化が急速に進み、組織づくりに携わる者の減少に加え、ここ数年のコロナ禍を機に、更に気力が失われている様な雰囲気が見え隠れする状況です。空き家は増える一方で、防犯対策も一つの課題です。

#### ◆ 主な活動内容

殿ダム（因幡万葉湖）の上流に位置している大茅地区を、何とかして住民が住み易く活力のある地域にしたいという思いで 40 年程前に立ち上げた地区振興協議会を、まちづくり協議会として継続組織で発足し活動していましたが、令和 4 年 4 月から公民館組織とまちづくり組織を一本化した「おおかや郷づくり協議会」として新発足しました。

「交流部」「環境部」「生涯学習部」の専門部を設けた組織とし、これ迄は主に公民館主導の形で計画実行されていた感の地域イベントについては、新しい組織への転換を機に、大茅地区の環境を生かした地域住民自らの発案を大切に、地域住民が先頭に立って、都市との交流も活動に加えての事業展開をやろう、という方向に向かっていくところです。（ホテルまつり・雨滝コンサート・雪イベント）

従来から実施している生涯学習関連事業は継続する事とし、森と緑に囲まれた自然環境を生かした事業を模索しつつ、少子高齢化の進むこの地域に、人と人との交流を生み出し、地域に賑わいと活性化を作っていく為の事業展開を目指しており、コミュニティ計画としてはこれ迄の方針と基本的には変更はありませんが、地域住民の自主性を重んじた方向を主とし、従来の事業内容に変更を加えつつ、新しい内容も取り入れていきたいと思っています。（山菜薬草の会・秋を観る会・スポレクなど）

#### ◆ 今後の計画

住民の高齢化は進む一方で、当地区では 75 歳以上が 6 割に迫っており、60～70 歳代はまだまだ現役世代です。こういう方々の健康づくりと仲間づくりも大きな課題です。ふれあいサロン・健康講座の充実実施も不可欠で、活動のスローガンに掲げている「住んで良かった」「帰って良かった」と言えるような地域づくりを目指し、地域資源の再発見と有効活用などを軸に、他地域との交流を通じて特色ある「郷づくり」を模索していきたいと思っています。